

眼圧測定「深い世界」 ヒステリシスって なあに？



座長 **吉川 啓司**先生
吉川眼科クリニック

すでに60年以上にわたり眼圧測定のスタンダードとして用いられているゴールドマン眼圧計(GAT)だが、その測定値が角膜関連の要因を勘案したOcular response analyzer(ORA)のそれとでは異なることがある。ここで、本邦で最も頻度の高い正常眼圧緑内障では「眼圧の1の違い」の治療への影響も取り沙汰されており、眼圧の詳細な把握は肝心である。そこで、朝岡先生・新田先生にORAが算出する角膜ヒステリシス(CH)を軸にした眼圧測定値の「実態」を詳らかにしていただき、さらに、GATとORAの測定値の「乖離」など臨床的な経験の情報提供もお願いした。眼圧測定に関する「深い世界」に浸っていただくことができるはず……多くの先生方のご参加をお待ちしております。

演者 1

朝岡 亮先生

総合病院 聖隷浜松病院



ヒステリシスってなあに？

演者 2

新田 耕治先生

福井県済生会病院



外れ値にはどう対応？

日時 **2023 9.9(土) 17:10▶18:00**

会場 **虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB(4階) 第4会場**

参加登録



第34回日本緑内障学会への参加には、参加登録が必要です。7月31日(月)まで、早期割引を実施しております。

共催

第34回日本緑内障学会
アールイーメディカル株式会社